

## 臨床研究に関する公開情報

平成 28 年 9 月 26 日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたに不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

### <概要>

#### 研究課題名：

デバイス植え込み時におけるデンプン由来吸収性局所止血剤(アリスタ AH)の使用経験

研究期間：2016年10月から2017年10月までを予定。

対象：2014年07月から2016年07月までに兵庫県立尼崎総合医療センターにてペースメーカー植え込みを施行された患者様を対象にしております。

#### 研究目的：

方法：診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、年齢、性別、身長、体重、内服薬、高血圧や糖尿病などの病歴、外来または入院時に施行された血液検査[ヘモグロビン、血清クレアチニン、BNP(脳性ナトリウム利尿ペプチド)、ペースメーカー術後に血腫形成を認められたかどうか、術後の創部感染はないか等があります。研究成果は学会、および論文にて公表します。

個人情報：臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。

問い合わせ先：

研究責任者：蔵垣内 敬（くらがいち たかし）

兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77

TEL：06-6480-7000 FAX：06-6480-7001